

平成31年3月28日

西日本旅客鉄道株式会社

執行役員米子支社長 梅谷泰郎様

三次市長 増田和俊

旧三江線鉄道資産の利活用に関する検討結果の報告及び、
検討期間延長の依頼について

平素から、本市の諸施策に対し格別のご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

また、旧三江線沿線自治体への地域振興等に多大なるご支援を賜っておりますことに重ねて感謝申し上げます。

本市におきましては、平成30年2月26日付で貴社から回答を受けた鉄道資産の利活用検討期間の確保に基づき、本年度、旧三江線鉄道資産の利活用の是非に関する検討を行うことを目的に、市内20の関係機関・団体の代表者等による「三次市旧三江線鉄道資産検討委員会」を設置しました。

委員会では、現地調査を含む5回の会議が開催され、平成30年11月21日に、委員の総意として取りまとめられた「提言書」が提出されました。

その後、市においては、「提言書」を基本とした検討を進め、別紙のとおり、その結果をまとめましたので報告いたします。

なお、鉄道資産利活用の判断にあたり、関係機関等と協議・調整に期間を要す区間につきましては、さらに1年間（2020年3月末まで）の検討期間の確保をいただきますようお願いいたします。

また、今後調査・検討を要する事案が生じた場合は、協議に応じていただきますようお願いいたします。